

# 住民票や戸籍の証明書の交付には 本人確認の義務化。 平成22年3月末まで住民基本台帳 カード発行手数料を無料化

## 住民票や戸籍の証明書の交付時に本人確認が義務化

住民票や戸籍の交付を受け、窓口に来られた方について、運転免許証や写真付きの住民基本台帳カードなどで本人確認を行います。

戸籍法及び住民基本台帳法の一部が改正されることに伴い、住民票や戸籍の証明書等を請求するすべての人を対象に「本人確認」を行います。

住民票や戸籍を請求したいときは、運転免許証などの写真付きの本人確認書類を忘れずにお持ちください。

※写真付きの身分証明証等をお持ちでない方は、保険証や年金手帳等2点以上の本人確認書類をお持ちください。（申請書に記載された住所・氏名・生年月日等を確認できるもの）

## 住民票や戸籍等の交付請求できる場合が限定されます

### 住民票の写し等のケース

自己又は自己と同一世帯に属する者による請求。

住民票の記載事項を確認する場合、正当な理由があるものによる請求（自己の権利行使や義務履行に必要な場合など）。それ以外の場合、別世帯の家族の住民票を請求する場合などは委任状が必要になります。

### 戸籍証明書関係のケース

戸籍に記載されている人、その配偶者、直系の親族。

自己の権利を行使したり、自己の義務を履行したりするために戸籍の証明書が必要な場合や、国または地方公共団体の手続に必要な場合などの「正当な理由」がある場合。戸籍の記載事項の利用目的、提出などを請求書に詳しく記載することが必要になります。それ以外の場合は、兄弟・姉妹や義父母の戸籍証明書を請求する場合は委任状が必要になります。

この扱いは、今年5月1日から行います。

問合せ 住民生活課戸籍住民係 ☎ 2940



## 住民基本台帳カード発行 手数料が平成22年3月31 日まで無料になります！

住民基本台帳カードおよび公的個人認証サービス利用者の普及促進のため、平成20年4月1日から平成22年3月31日まで住民基本台帳カードの発行手数料が無料になります。ぜひこの機会に取得してみてくださいいかがでしょうか？

写真付き住民基本台帳カード（住基カード）は運転免許証などと同様に公的証明書として利用できます。

写真付きの住基カードは、住民票や戸籍に関する証明書

を請求するとき、金融機関で口座を開設するときや、携帯電話やクレジットカードの契約の時など、本人確認書類として利用できます。

### 「住基カードの

申し込みから交付まで」

○お申込み窓口 住民生活課（早来庁舎）、住民総合相談室（追分庁舎）

○お持ちいただくもの

・運転免許証や健康保険証等

本人が確認できる書類

・印鑑

・写真（写真付きの住基カードを希望する場合）1枚

\*6ヶ月以内に撮影した顔写真（無帽、正面向き、無背景で、

ふちなしで横35mm縦45mmのパスポート申請用と同じ大きさ

の顔写真）自宅でプリントされた（デジタルカメラ等で撮影した）

写真は、粒子が粗くなり使用

できないことがあります。

○カードの交付 カードの交付

付までに約2週間かかります。

問合せ 住民生活課戸籍住民

係 ☎ 2940